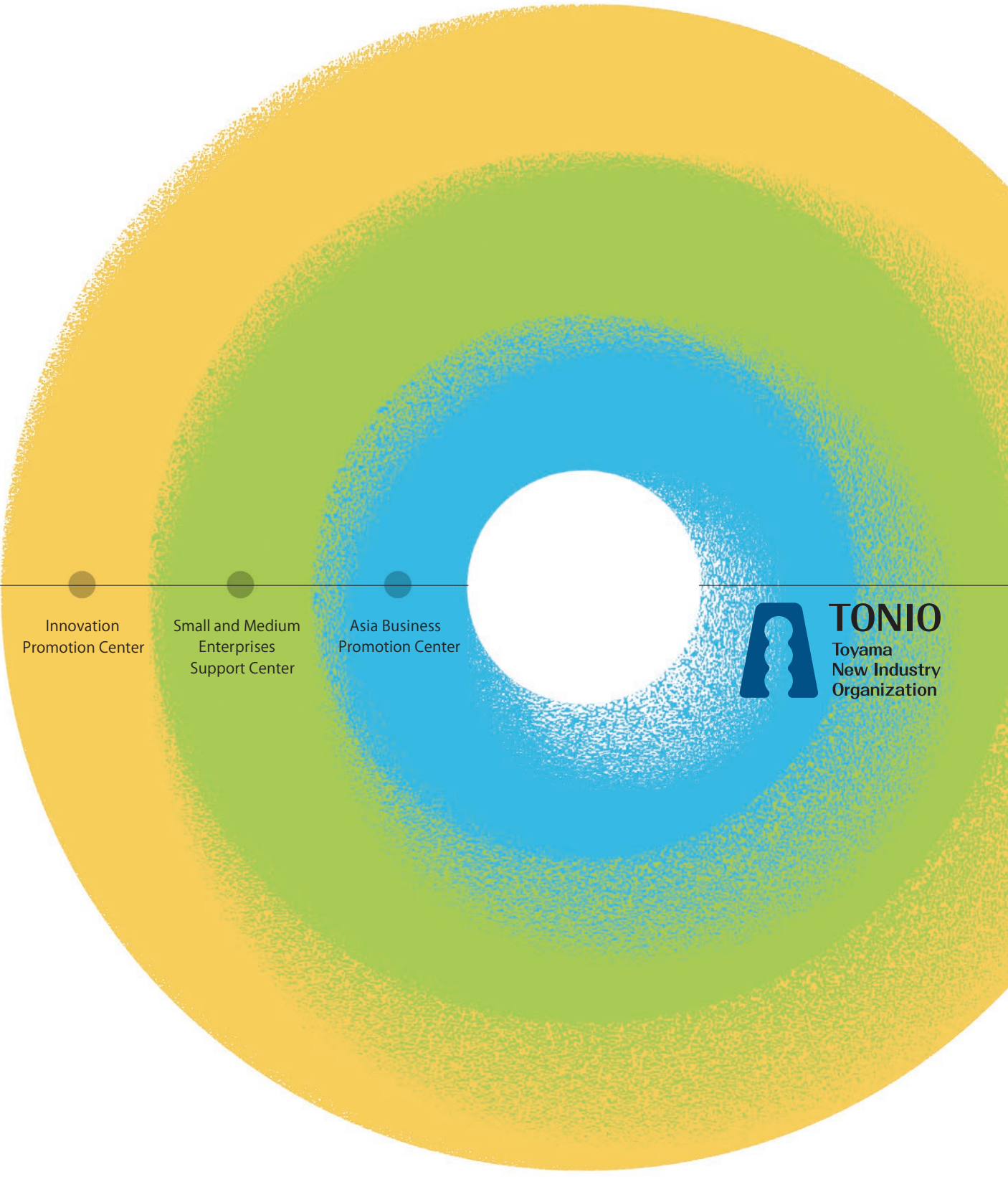




Innovation
Promotion Center

Small and Medium
Enterprises
Support Center

Asia Business
Promotion Center



TONIO
Toyama
New Industry
Organization

公益財団法人富山県新世紀産業機構は、創業・ベンチャー、経営革新、技術開発、販路・流通拡大等、企業経営や事業展開のなかで直面するさまざまな課題に対して、効果的な解決を図るためにワンストップで支援する総合支援機関です。

富山県や産業支援機関等と連携・協調を図りながら、新産業の育成・創出、企業経営の革新、アジア経済交流の推進等、活力ある地域経済の形成と富山県産業の躍進のために事業を展開してまいります。

3センターによる 実施体制

CONTENTS

- P.3 **1. 起業家の育成・支援**
 - 創業チャレンジの支援
- P.3 **2. 創業・ベンチャー企業等の支援**
 - 創業等の支援
 - スモールビジネス・コミュニティビジネスでの創業チャレンジ支援
 - UIJターナー者に対する創業チャレンジ支援
 - ビジネスインキュベーションの推進
 - 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド
- P.3 **3. 経営の革新・活性化支援**
 - 窓口相談の実施
 - 専門家の派遣
 - よろず支援拠点の設置
- P.4 **4. 下請かけこみ寺の各種相談**
 - 中小企業の経営改善、事業再生支援
 - 事業承継・引継ぎ支援
 - 中小企業等の外国出願助成
 - 観光ビジネス支援
 - 小さな元気企業の応援
- P.5 **5. 地域資源を活用した事業支援**
 - 農商工連携を活用した事業支援
 - 防災・減災、感染症対策促進事業

とやまの企業の元気づくりを ワンストップで支援します。

企業の成長段階に応じた
主なサポート体制

準備期間（卵期）

起業人の育成

創業前後（ふか
孵化期）



（ 創業・ベンチャー ）

● 創業チャレンジの支援

● ビジネスインキュベーションの推進

（ 資金面等の支援 ）

● とやま中小企業チャレンジファンド

● 元気とやま中小ベンチャー
総合支援ファンド

● 窓口相談の実施



- P.5 **4. 販路の開拓支援**
- 受発注取引のあっせん・紹介
 - 商談会の実施
 - 販路開拓の挑戦支援
 - 首都圏への販路開拓支援

- P.5 **5. 情報化の支援**
- アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス支援事業
 - 図書・ビデオ・DVDソフトによる情報提供

- P.6 **6. 産学官連携の推進**
- グリーン成長戦略分野の取組み
 - ロボット技術研究ネットワークの推進
 - 医薬工連携イノベーション創出の推進
 - アルミ産業成長力強化戦略の推進
 - ヘルスケア産業育成創出の推進
 - IoT・AI活用等生産性向上支援

- P.7 **7. 新産業・新技術の創出支援**
- 産学官オープンイノベーションの推進
 - ものづくり研究開発支援
 - 戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)



- P.8 **8. 富山県ものづくり研究開発センター**

- P.9 **9. アジア経済交流の推進**
- アジア地域の経済・貿易情報の収集・提供等

- P.9 **10. 富山県海外販路開拓サポートデスクの設置**
- 富山県海外販路開拓サポートデスクの設置

- P.9 **11. 貿易・投資コンサルティング**
- アドバイザーによるコンサルティングやセミナー、「中国研究会」の開催

- P.10 **12. 海外市場開拓の支援**
- 販路開拓の挑戦支援
 - 国際見本市への出展支援
 - 海外バイヤー招へい商談会の開催
 - 経済交流ミッションの派遣

- P.10 **13. 富山県ものづくり総合見本市の開催**



成長(飛翔)

スタートアップ期(鳳雛期)

(販路拡大・新商品の開発)

(研究開発の支援)

● 産学官連携の推進

● 新産業・新技術の創出支援
(県・国による研究開発支援事業)

● 富山県ものづくり研究開発センター
利用による高度産学官共同研究支援

● アジア経済交流の推進

● 貿易投資コンサルティング

● 海外市場開拓の支援

● 富山県ものづくり総合見本市

● 首都圏への販路開拓支援

● 広域商談会の開催

● アフター・ウィズコロナにおける
ネットビジネス支援事業

● 地域資源活用等による
新商品・新サービス開発支援

● 新商品・新事業創出支援



Toyama New Industry Organization

中小企業支援センター

創業・ベンチャーへの挑戦を応援し企業の経営革新を支援

1. 起業家の育成・支援

■ 創業チャレンジの支援

- ・ 起業や新分野進出にチャレンジする県民を支援するため、大都市圏のビジネスプラン発表会等への参加支援、起業セミナー等の開催を行います。
- ・ 将来に向けて起業を目指そうとする人材の底辺拡大を図るため、県内の高校生、大学生、若者等を対象に、講演会を行います。

2. 創業・ベンチャー企業等の支援

■ 創業等の支援

● スモールビジネス・コミュニティビジネスでの創業チャレンジ支援

創業予定者からビジネスプランを募集し、新規性・独自性のある計画または地域の活性化に貢献する計画に対して、創業時の初期経費の一部を助成します。

	①製造業・建設業	②卸・小売・サービス業等 その他の業種
助 成 率	1/2	1/2
助成限度額	200万円	100万円

● UIターン者に対する創業チャレンジ支援

富山県外から移住し、社会的事業に取り組む計画に対して、創業時の初期経費の一部を助成します。

助 成 率	1/2
助成限度額	200万円

■ ビジネスインキュベーションの推進

県内各地のインキュベート施設入居企業に対して、インキュベーション推進員等が必要な情報を提供するとともに、指導・助言します。

◎県内のビジネスインキュベート／13施設

■ 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド

株式や社債の引き受けによる長期低利の資金提供やコミュニティビジネスの融資に対する債務保証を行います。

①間接投資	③社債債務保証
ベンチャーキャピタルによる投資 (株式取得・社債引受) 限度額5,000万円 償還10年以内	間接投資債務保証 保証料/年0.5% 保証割合/社債引受元本の70%
②直接投資	④融資債務保証
間接投資を受けた中小企業に対して 直接投資(社債引受) 限度額1,000万円 償還10年以内	保証料/年0.8% 保証割合/融資額の70%

3. 経営の革新・活性化支援

■ 窓口相談の実施

中小企業の経営や技術革新、新製品開発や販路拡大、新連携・地域資源活用・農商工連携などさまざまな相談に対して、豊富な知識と経験を持つ専属スタッフが対応します。

富山県中小企業支援センター

総合相談窓口 (ワン・ストップ・サービス)	・プロジェクトマネージャー ・マネージャー ・サブマネージャー
--------------------------	---

■ 専門家の派遣

高度で専門的な課題に対しては、経営、技術、情報化など多様な分野の専門家を派遣し、確かな診断と助言を行います。

◎派遣費用／1回あたり3万円(事業主1/3負担)

■ よろず支援拠点の設置

「富山県よろず支援拠点」では、中小企業診断士、社会保険労務士、税理士をはじめとしたコーディネーターが、事業者の相談に応じ、経営課題を分析、課題解決に向けた総合的・先進的経営アドバイスをを行うほか、各支援機関との連携、課題ごとの適切なチーム支援など、環境の変化や事業の成長段階に応じた支援を継続的にを行います。

独自のマーケティング手法でヘッドライト開発 支援メニューを活用してシリーズ化図る

大手プラントメーカーでエンジニアを経験した後で、ネット通販の事業を始めた松田代表。大手通販サイトの商品の販売動向を分析する中で、消費者ニーズを基に“売れる商品”を企画し世に送ってきた。明るい「トモライト(夜釣り用)」はその一例で、類似品の3倍の売れ行きを示すヒット商品になった。

平成30年の秋、台風の被災者より連絡が入った。「夜中の復旧作業で『トモライト』は役に立った。もう少し長時間使えたらよい」と。その声を生かして災害時用(7時間使用可)をつくるとこれも人気の商品に。そこでトモライトのシリーズ化を企画した松田代表は、令和元年の「創業・ベンチャー挑戦応援事業」の採択を受けて、自転車用ライトの開発に着手。ドライブレコーダーも搭載した画期的なライトで、その年末からの生産を計画したが、コロナ禍による状況の変化から生産をしばらく見送ることに。「今は雌伏の時。その終息を待って準備を始めるが、次なる商品のマーケティングも今のうちに進めたい」と松田代表は意欲的であった。



◀トモライトの夜釣り用(写真左)と災害時用(写真下)。「ある通販サイトでは1年間で3万個近い売上数を記録し「ライトのトモスメイカー」として知られている」(松田代表)という。シリーズ化を図る自転車用もそういったヒットを期待している。



◀通販サイトを独自のマーケティング手法で分析し“売れる商品”を企画する松田大輔代表。ライトの他に基平やリサイクルレーザーの財布などがある。



下請かけこみ寺の各種相談

中小企業からの取引に関する様々な悩み、相談に親身になって対応します。また、紛争解決の迅速・簡便な手段としてADR手続きを行います。

中小企業の経営改善、事業再生支援

中小企業再生支援協議会の常駐専門家が、取引先や金融機関と調整して中小企業の再生を支援します。また、経営改善支援センターでは、経営改善計画の策定等の費用につきその2/3を助成します。

事業承継・引継ぎ支援

親族内承継や第三者承継などの事業承継に関するさまざまな課題を解決するため、事業承継計画の策定、経営者の個人保証の解除、マッチングなどの支援をワンストップで行います。

中小企業等の外国出願助成

県内の中小企業等が外国へ特許等出願する場合、その出願経費の一部を助成します。

	助 成 率
特 許 出 願	1/2以内(上限150万円)
商 標 登 録 出 願	1/2以内(上限 60万円)
冒認対策商標出願	1/2以内(上限 30万円)

観光ビジネス支援

(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の新幹線敦賀延伸等に関連した商品開発や様々なアイデアを生かした事業展開に対し助成します。

助 成 率	1/2
助 成 期 間	最長2箇年度
助 成 限 度 額	100万円

※ただし、工具器具・備品費・構築物費・店舗改装費の助成額は50万円以内。

小さな元気企業の応援

(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内小規模企業者(グループ含む)の商品開発や販路開拓等の取組みに対し助成します。

助 成 率	1/2
助 成 期 間	最長2箇年度
助 成 限 度 額	50万円 (県外の販路開拓経費については、25万円※)

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。

■ 地域資源を活用した事業支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)が富山県の指定する地域資源(産地の技術や農林水産、観光資源)を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴って行う販路開拓事業に対し助成します。

助 成 率	1/2
助 成 期 間	最長2箇年度
助 成 限 度 額	500万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

■ 農商工連携を活用した事業支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

中小企業者またはNPO等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴う販路開拓事業に対し助成します。

助 成 率	2/3
助 成 期 間	最長2箇年度
助 成 限 度 額	200万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

販路開拓の助成は、県外分25万円以内(首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円以内)。県外及び国外分の両方で事業を実施する場合は50万円以内。

■ 防災・減災、感染症対策促進事業

事業継続計画を策定している、または、事業継続力強化計画の認定を受けている中小企業者の防災・減災、感染症対策を強化する取組みに対し助成します。

助 成 率	1/2
助 成 期 間	最長2箇年度
助 成 限 度 額	100万円

4. 販 路 の 開 拓 支 援

■ 受発注取引のあっせん・紹介

県内中小企業の受注機会を増やすため、県内外企業の発注情報の収集・提供をしています。

■ 商談会の実施

東京・大阪・名古屋地区で広域商談会を開催しています。

■ 販路開拓の挑戦支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の展示会や見本市への出展、市場調査、広報、海外マーケティング等の販路開拓事業に対し助成します。

	県外市場開拓	国外市場開拓
助 成 率	1/3	1/3
助 成 期 間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	25万円	50万円

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。県外分及び国外分の両方で事業を実施する場合の上限額は50万円。

■ 首都圏への販路開拓支援

主に首都圏の企業へ自社製品を売り込みたい県内中小企業に対して、コーディネーター等を活用して販路開拓を支援します。

5. 情 報 化 の 支 援

■ アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス支援事業

- ・アフター・ウィズコロナにおける展示会・商談会、講座の開催(2コース)

■ 図書・ビデオ・DVDソフトによる情報提供

情報ビル1Fフロアで経営関連の図書や雑誌・新聞等の資料や、社員教育・製造業関連・繁盛店情報など企業に役立つビデオ・DVDを多数取り揃えております。

すべて開架式ですから、必要な図書やビデオ等を書架から自由に取り出し、閲覧・視聴できます。

また、無料で貸し出しするサービスを行っています。

<https://www.tonio.or.jp/info/library/>



Toyama New Industry Organization

イノベーション推進センター

産学官の連携とイノベーションの推進による
富山ならではの新産業の育成・創出

6. 産学官連携の推進

富山県が策定した新・富山県ものづくり産業未来戦略を推進し、県内企業の競争力を強化するため、成長産業分野における新たな技術・製品開発に向け、最先端の技術に関する情報提供、企業間等のネットワーク形成やプロジェクト等を行います。

■ グリーン成長戦略分野の取組み

地球温暖化対策で成長が期待される産業分野として「次世代自動車」、「環境・エネルギー」を含む新たな「グリーン成長戦略」分野の取組みを推進するため、セミナー等の開催や先進地視察による情報提供、情報交換の場を提供します。

■ ロボット技術研究ネットワークの推進

次世代ロボット関連産業の創出、育成、ロボットの利活用を促進するため、情報提供、情報交換の場を提供し、セミナー開催等により、ネットワークを推進します。

■ 医薬工連携イノベーション創出の推進

医療現場等における多数のニーズをもとに、医薬品関連企業やものづくり企業と医療・介護関係者、医療機関等が連携し、イノベーション創出を推進します。

■ アルミ産業成長力強化戦略の推進

アルミの特性を活かした研究開発プロジェクトの事業化やアルミのグリーン化に関する研究開発を支援するほか、インターンシップ、海外技術者との交流を通じた人材育成等を実施します。

■ ヘルスケア産業育成創出の推進

ヘルスケア産業研究会を設置し、セミナー開催、コーディネーターによるマッチング活動、ヘルスケア製品開発の支援等を行います。

● ヘルスケア製品開発加速化事業

委 託 額	500万円／年
委 託 期 間	2箇年度以内

● ヘルスケアイノベーション・チャレンジプログラム事業

委 託 額	500万円／年
委 託 期 間	1年度以内

■ IoT・AI活用等生産性向上支援

IoT等の初期導入に関する総合的な相談対応を実施します。企業での出前講座、指導者派遣による企業課題の解決に向けた提案、さらにIoT等活用人材の育成研修も行っています。

7. 新産業・新技術の創出支援

産学官オープンイノベーションの推進

● 新商品・新事業創出枠

バイオ、深層水、環境・エネルギー、ものづくり、航空機、医薬工連携、次世代自動車、ロボット、ナノテクなどの成長分野を中心に、産学官グループから研究開発テーマを公募し、新商品・新事業創出に結びつく研究開発を支援します。

委 託 額	200万円以内
委 託 期 間	1年度内



深層水 富山湾海洋深層水の電解質を活用した病者用食品としての経口補水液の開発(医薬品・化粧品、健康食品・飲料等の製造メーカー&富山大学)



ナノテク 環境配慮型疎水化CNFマスターバッチの開発(産業機械メーカー&富山県立大学)

● 新ものづくり戦略推進枠

産学官グループから研究開発テーマを公募し、先端技術の実用化に向けた製品開発やCNF・高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化を支援します。

委 託 額	500万円／年 以内
委 託 期 間	2箇年度以内

ものづくり研究開発支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取り組みに対し助成します。

助 成 率	1／2
限 度 額	200万円
助 成 期 間	最長2箇年度

戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)

特定ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発について、中小企業及び地域の大学等との研究機関等が連携して行う取り組みを支援する事業に関し事業管理機関として支援します。

CASE

2

ユニオンテクノ株式会社

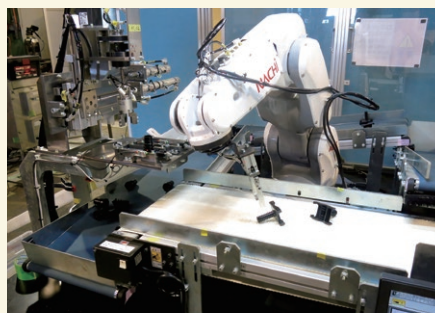
澤井 真悟 社長

▶ P.6 ● ロボット技術研究ネットワークの推進

企業間連携により製作した試作機をきっかけに 新たな連携を生み新ビジネス誕生

製造業の工場の自動化・省力化に携わってきたユニオンテクノ。富山県産業技術研究開発センターの誘いを受けて、「とやまロボット技術研究会」(現・とやまロボティクス研究会)に加入したのは平成29年のこと。ロボットセミナーへの参加や国際ロボット展への出展等を通じ、「中小の工場では汎用性のある自動機を求めているのがわかった」(澤井社長)という。

ところが現実、ワークの種類が多様ですぐに変更になるため、専用の自動機の投資に踏み切れない。そこで同社は既存の多関節ロボットと画像認識センサーを組み合わせ、簡単な自動供給装置を開発。当機構の「企業間連携による製品試作事業」(令和元年度)の採択を受け(株)石金精機との製作を試み、ロボットに詳しくない人でもセンサーの設定を変更し、複数のワークが可能な自動供給装置をつくった。そしてこれに関心を示した別な企業から「工場内の運搬機の開発に力を貸して欲しい」と依頼され、新たな連携にもつながった。



◀ 同社が開発した複数のワークをこなすことができる自動供給装置。実務1年目のロボットについてビギナー社員が、センサーの設定などを行った。

▼ 自動供給機に関心を示した企業が商品化している運搬支援ロボット。軽い力でも100kg程度の荷物を運ぶことが可能。



◀ 工場の製造ラインの自動化などに取り組む澤井真悟社長。中小の工場のニーズにも耳を傾ける。

8. 富山県ものづくり研究開発センター

● 富山県ものづくり研究開発センターの概要

センターは富山県産業技術研究開発センターと新世紀産業機構が共同で運営しています。

10m法の電波暗室、最先端設備等設置スペースであるデジタルものづくりラボ、高性能素材ラボ、CNF製品実証試作ラボ、製品機能・環境負荷評価ラボ、オープンイノベーション・ハブと、研究開発スペースである開発支援棟で構成されています。

● 最先端設備の開放

- 企業や大学に広く開放します。
- 最先端設備は利用者自らが操作することができます。また基本操作や高度に利用するための技術講習を行います。

● 実践的なものづくり人材の育成

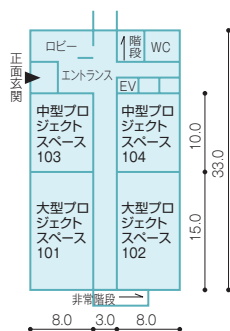
- 実践的で高度な知識を有する人材育成のため、長期インターンシップの受け入れや、人材育成講習会を実施します。
- 共同研究方式による企業の若手技術者の育成に取り組みます。

● 開発支援棟の研究スペース

カードキーシステムにより入居者は24時間利用できます。

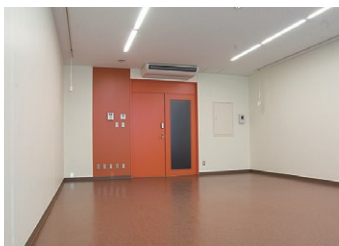
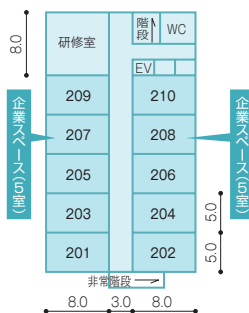
[1階]

プロジェクトスペース			
使用 料金	80㎡(2室)	月額	184,300円
	120㎡(2室)	月額	276,500円



[2階]

企業スペース			
使用 料金	40㎡(10室)	月額	92,100円

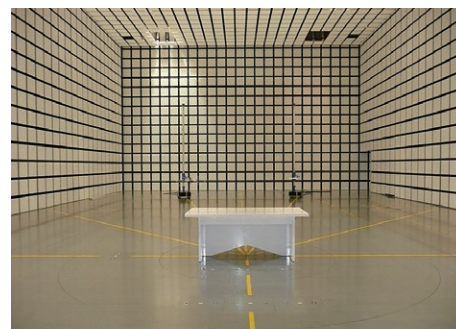


● 研究開発プロジェクトの推進

- 開発支援棟の企業スペースやプロジェクトスペースを活用した研究開発を推進します。
- 異分野融合による技術シーズを創出し、研究開発プロジェクトに繋げる研究会を実施します。

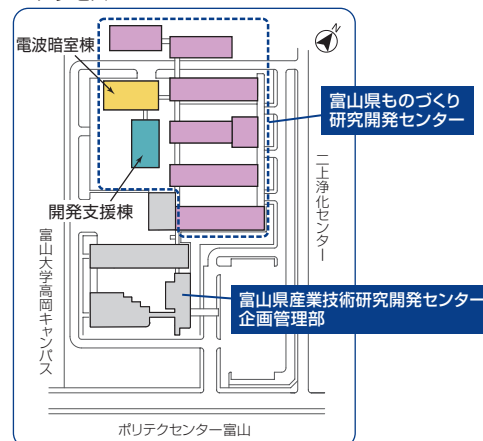
● 異分野・異業種交流の促進

- 異業種交流セミナーや研究会を開催します。
- 知的所有権センターとの連携により、個別企業の知的財産の一層の活用を図ります。



電波暗室(10m法、小型)／外部からの電磁波の影響を受けず、また、外部機器に影響を与えない電氣的に隔離された部屋。

● アクセス



高岡市二上町122
(富山県産業技術研究開発センター敷地内)
TEL.0766-50-8280 FAX.0766-50-8283



9. アジア経済交流の推進

■ アジア地域の経済・貿易情報の収集・提供等

アジア地域における貿易・投資等の経済活動を促進するため、当該地域の情報を収集し、刊行物やウェブサイト等を通じて提供します。

<https://www.near21.jp/>



ホームページでも公開

10. 富山県海外販路開拓サポートデスクの設置

■ 富山県海外販路開拓サポートデスクの設置

海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、「富山県海外ビジネスサポートデスク」と連携を取りながら、アジア地域を中心とする海外販路開拓や海外進出に挑む県内企業の皆様にバックアップします。

富山県海外ビジネスサポートデスク

○富山県バンコクビジネスサポートデスク(北陸銀行バンコク駐在員事務所)
23rd Floor Unit 2314, Bhira Tower at EmQuartier, 689 Sukhumvit Road, North Klongton, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
TEL:+66-2-261-8495

○富山県台北ビジネスサポートデスク
(ジェック経営コンサルタント台北事務所)
台北市信義区信義路五段5號4樓4B14室
TEL:+886-2-2725-5918

11. 貿易・投資コンサルティング

■ アドバイザーによるコンサルティングやセミナー、「中国研究会」の開催



アジア地域・貿易等に関する専門知識や実務経験が豊富なアドバイザーが、貿易や海外進出などについてのご相談に応じ、アドバイスします(事前予約制・無料)。

貿易投資 アドバイザー	中 国	藤野 文悟
	東南アジア	鎌田 慶昭
	ロ シ ア	森岡 裕
	東南アジア	宮本 敏和
	中 国	稲田 堅太郎

● セミナー

県内企業向けに、海外展開に役立つセミナーを開催しています。要請に応じ、セミナー講師の派遣も実施します。

● 中国研究会

中国への理解を深め、中国に関心のある県内企業の情報交換の場とすることを目的とした勉強会「中国研究会」を定期的に開催しています。

12. 海外市場開拓の支援

■ 販路開拓の挑戦支援(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者の販路開拓を支援するため、海外で開催される展示会への出展、現地での市場調査等に対し助成します。



国外市場開拓	
助成率	1/3
限度額	50万円
助成期間	最長2箇年度

■ 国際見本市への出展支援

海外の見本市への出展支援事業を行い、県内中小企業の海外販路開拓をサポートします。

○2021年度予定

2021中日(大連)博覧会	開催地：中国大連市 期間：2021年9月(予定)
---------------	-----------------------------

■ 海外バイヤー招へい商談会の開催

海外からバイヤーを招へいし、県内中小企業の商品・技術を広くアピールします。

○2021年度予定

海外バイヤー招へい商談会
富山県及び岐阜県、長野県が連携して、海外からバイヤーを招へいした商談会を開催

■ 経済交流ミッションの派遣

主にアジア地域の投資環境や経済・物流の動向を探るためミッション団を派遣します。現地では政府機関や企業を訪問し、双方のビジネスチャンス拡大に向け、率直な意見交換を行います。



13. 富山県ものづくり総合見本市の開催

国内外のものづくり技術や製品を幅広く展示し、経済・ビジネス交流の拡大を図るため、「T-Messe 2021 富山県ものづくり総合見本市」を開催します。今回は、従来形式の「リアル会場」に「バーチャル会場」を加えたハイブリット形式で開催します。

会期	2021年10月28日(木)～10月30日(土) (バーチャル出展期間は10月28日(木)～11月30日(火))
会場	富山産業展示館(テクノホール)
主催	富山県ものづくり総合見本市実行委員会
参加国・地域	中国、台湾、東南アジア 等(予定)
対象分野	工作・産業機械、自動車関連、精密機械、電子・電機、 鋳造・金型、金属加工品、プラスチック、アルミ、 IT、化学、医薬品、伝統工芸、食品加工、繊維、デザ イン産業 等

CASE

3

株式会社海津屋 海津 憲太郎 社長

▶ P.10 ● 販路開拓挑戦応援事業(国外)
● 海外バイヤー招へい商談会

「氷見うどんを海外へ」の夢をかなえて アジアの国々へ。そしてフランスへ

同社が海外の市場をうかがい始めたのは平成22年のこと。金融機関の誘いを受けてシンガポールでの商談会に参加した際には、海津社長はうどんの認知度が高まってきていることを実感したそう。そして翌年以降も参加。平成26年、28年には海外展開を加速させようと「販路開拓挑戦応援事業(国外)」の支援を受けて、タイ、台湾、香港での商談会・試食会へ。26年にはタイのスーパーでの販路が開かれ、28年にはバンコクのホテルのレストランでの採用が決まった。

また同社は、当機構の「海外バイヤー招へい商談会」には平成29年から参加。毎年、数社のバイヤーと商談してきたところ、フランスのバイヤーと話がまとまり、昨年までに数度出荷。フランスの本社を訪ね、どのように利用されているかを確かめたかったそうだが、コロナ禍により延期になった。海津社長は「コロナ禍の終息を待って渡仏したい。将来は、イタリアやドイツ、イギリスへの輸出も目指す」と意気軒昂であった。



◀ 令和元年に行われた海外バイヤー招へい商談会の様子(会場：ボルファートとやま)。同社は3回目の参加でフランスの企業との取り引きが始まった。

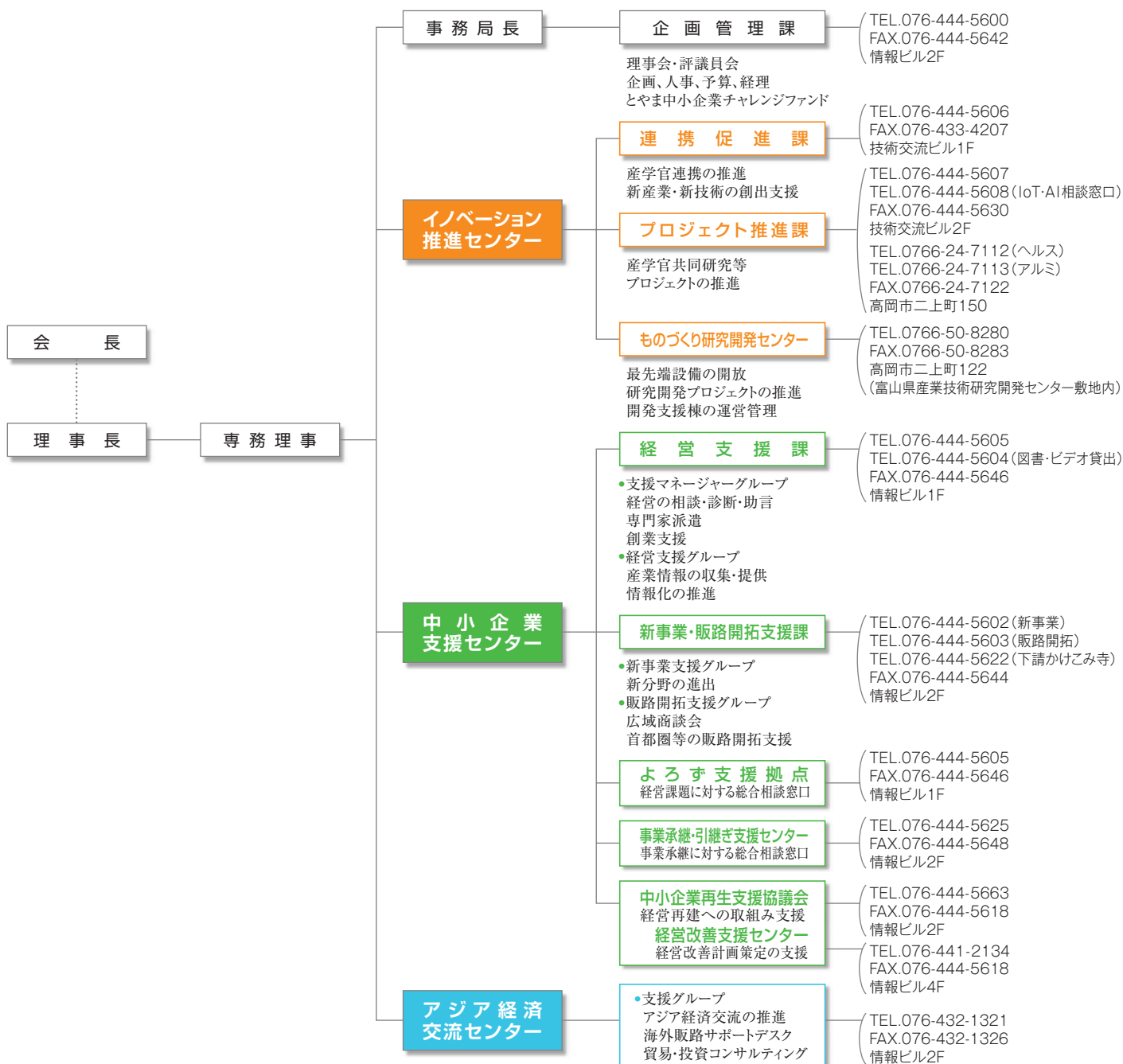
▼ 「氷見うどん」の海外展開を試み始めて、今年で10年目に入る海津憲太郎社長。



▲ 平成26年8月、富山県の支援を受けて出展した「Food Expo2014香港」での同社ブースの様子。



公益財団法人 富山県新世紀産業機構 組織図



交通案内

- JR富山駅から市電で10分、トヨタモビリティ富山Gスクエア五福前(五福末広町)駅下車、徒歩10分
- JR富山駅よりバスで小杉・高岡方面行乗車、五福末広町にて下車、徒歩10分
- 北陸自動車道富山インターより車で約20分
- 北陸自動車道富山西インターより車で約15分
- 富山空港より車で約15分



(A) 拡大図



公益財団法人 富山県新世紀産業機構

[情報ビル] 〒930-0866 富山市高田527番地
[技術交流ビル] 〒930-0866 富山市高田529番地
URL: <https://www.tonio.or.jp/>

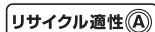


Twitter



Facebook

2021年3月発行



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。